

日時：2022年3月19日（土） 13：00～17：00

会場：WEB 開催

受講者数：300名，対象は医師，薬剤師，看護師等医療従事者

プログラム：

開会の挨拶 13：00～13：05  
朝蔭 孝宏（第 23 回アップデート教育コース実行委員長/東京医科歯科大学 頭頸部外科）

【総論】

座長：三宅 智（東京医科歯科大学 臨床腫瘍学分野）

1. ガンゲノム医療の現状と未来 13：05～13：35

池田 貞勝（東京医科歯科大学 ガンゲノム診療科）

2. 看護師の立場から見た今日の緩和医療 13：35～14：05

本松 裕子（東京医科歯科大学 看護部）

座長：藤井 靖久（東京医科歯科大学 腎泌尿器外科学）

3. AYA 世代のがん患者の医療と支援 14：05～14：35

清水 千佳子（国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科）

4. サルコペニア・フレイルとがん医療 14：35～15：05

秋下 雅弘（東京大学大学院医学系研究科 老年病学）

（休憩） 15：05～15：25

【各論】

座長：田邊 稔（東京医科歯科大学 肝胆膵外科）

5. 大腸がんロボット手術の現状と未来 15：25～15：55

絹笠 祐介（東京医科歯科大学 消化管外科学）

6. 乳がん治療の最前線 15：55～16：25

明石 定子（昭和大学医学部 乳腺外科学）

7. 進行肺癌を対象とした遺伝子スクリーニング基盤（LC-SCRUM-Asia）の構築と個別化医療の確立への挑戦

16：25～16：55

後藤 功一（国立がん研究センター東病院 呼吸器内科）

以上